

市町村名	与那原町						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	新しい公共交通検討事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-1-(7)-ウ 人に優しい交通手段の確保		
担当部課名	福祉課	事業実施 年度	令和 元	～ 令和 3	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	高齢者や障がい者の交通弱者に配慮した移動手段を確保するため、福祉型町内バスの導入検討の可否を検討するために実証実験を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計	
	A. 予算現額H		5,005	8,687	7,953	21,645	
	B. 執行済額		4,458	7,860	6,480	18,798	
	うち 交付金充当額		3,565	6,288	5,184	15,037	
	執行率(%) (B/A)		89.1%	90.5%	81.5%	86.8%	
執行状況の説明	コロナウイルス感染防止対策として運航休止等により執行率は86.8%となった。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	福祉型町内バスの実証実験の実施	目標			実証実験実施	実証実験実施	実証実験実施
		実績			実証実験実施	実証実験実施	実証実験実施
		目標					
		実績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	需要や課題等の実態把握 (令和3年度まで事業実施予定)	目標			実態把握	実態把握	実態把握
		実績			実態把握の完了	実態把握未完了	実態把握未完了
		目標					
		実績					
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 目標/発現年度
	需要や課題等の実態把握 (令和3年度まで事業実施予定)		目標	実態把握	実態把握	実態把握	実態把握
			実績	実態把握の完了	実態把握未完了	実態把握未完了	
			目標				
		実績					
状況説明	<p>【R1年度】 ・町内を一周するコースを選定し、内回り/外回り各1台にて運行。</p> <p>【R2年度】 ・R1年度より新たにコースを変更し実証実験を実施。 ・新型コロナの緊急事態宣言に伴い、約6か月間実証実験を中止。</p> <p>【R3年度】 ・R1年度より新たにコースを変更し実証実験を実施。 ・新型コロナの緊急事態宣言に伴い、約6か月間実証実験を中止。</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
<p>【R1年度】 ・1週に約2時間かかり、1日3便と利便性が悪いことが判明。 (アンケート等にて要望を確認)</p> <p>【R2年度】 ・新型コロナウイルスの影響により、十分な実証実験の実施が出来ていない。</p> <p>【R3年度】 ・新型コロナウイルスの影響により、十分な実証実験の実施が出来ていない。</p>			<p>【R1年度】 ・コースの見直しを実施。</p> <p>【R2年度】 ・左記理由により、未実施。</p> <p>【R3年度】 ・左記理由により、未実施。</p>				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
<p>【R1年度】 ・運行エリアを東区・西区の二つに分け、コースを再編。これにより1周約1時間まで短縮され、1日6便の運航が可能となった ・次年度、新コースの実証実験を実施し、必要に応じコースの見直しを行う。</p> <p>【R2年度】 ・新型コロナウイルスの影響により十分な実証実験ができなかったため、次年度、新コースの実証実験を実施し、必要に応じコースの見直しを行う。</p> <p>【R3年度】 ・新型コロナウイルスの影響によりR2年度同様運航休止期間が生じたため車両内の抗菌コーティング等対策を施し実証実験をおこなったが、十分な実証実験ができなかったため、引き続き実証実験を実施し必要に応じコースの見直しを行う。</p>							